



進化する自然言語処理  
広がる新たな可能性

# LLMによる 自然言語処理 プログラミング演習

受講料  
無料

日時 令和6年  
11月28日（木）  
9:30～17:30 受付9:15～

会場 岩手県立大学 地域連携棟 2階  
組込みシステム実験室

対象者 SEやプログラマー等  
ソフトウェア開発全般に関わっている方  
企業技術者・教員・学生

定員 10名程度（事前申込制・先着順）

持ち物 ノートパソコン、筆記用具  
※Microsoft Visual Studio Codeが動作可能な  
ノートパソコンをご準備ください。

申込 下のURLもしくは右のQRコードから、必要事項を入力の上、送信してください。  
<https://forms.gle/yrh737bN447GW8mr9> 申込期限 11月22日（金）17:00

ご入力いただきました個人情報は適切に管理し、本講習会運営に関する目的にのみ使用させていただきます。



講師 株式会社 イワテシガ 代表取締役 田中 充氏

近年、LLM（大規模言語モデル）の急速な進化により、高度な自然言語処理が可能となり、多くの分野でその応用が進んでいます。

本講座では、LLMの基礎からデータ処理、対話型AIシステム、高度な情報検索システムの構築まで、AIエディタCursorを用いた実践的なプログラミング演習を行います。さらに、LLMの技術的限界やリスクについても解説します。本講座は、LLMを実務に応用するための第一歩を踏み出す絶好の機会です。

1. 開発環境の構築：CursorおよびLLM APIの導入
2. LLMの基礎：Transformerモデルとスケーリング則など
3. LLMを活用したデータ処理：要約、分類、CSV化など
4. 簡易な対話型AIシステムの実装：チャットAPIの利用方法
5. 高度な情報検索システムの実装：RAGによる検索応答の実現
6. LLMのリスクと課題：ハルシネーション、データセキュリティなど